【７月後半から８月前半スポット例】　　　2021年７月26日　　党大阪府政策宣伝センター

＊参考例です。いろいろ工夫してください。

●みなさん、こんにちは。日本共産党です。猛暑が続いています。（＊暑中お見舞い申し上げます＊熱中症などに気をつけて､お過ごしくださいなど挨拶を）。

夏休みがはじまり来月はお盆を迎えます。家族の団らんや旅行、実家への帰省などの季節です。しかし、東京に続き大阪でも再びコロナ感染が拡大し、今年もまた厳しい夏となりました。

日本共産党は、ワクチン摂取の推進、ＰＣＲ検査の拡大、営業支援・医療保健体制の充実など新型コロナ感染を一日も早く押さえ込むため●●●●を先頭に頑張ります。くらしや営業などで、お困り事はありませんか。お気軽に日本共産党●●●●(事務所)にご相談ください。

さてオリンピックが始まりました。日本の代表選手・世界から集まったアスリートの皆さんは連日汗を流し頑張っています。しかし、代表選手やスタッフなどオリンピック関係者のコロナ感染は毎日増え続けています。しかしＩＯＣの感染体制は、濃厚接触者との対戦を拒否できないなどひどい内容です。猛暑で競技時間の変更を求める声も広がっています。国民の命、アスリート・オリンピック関係者の命を守るためには、今からでも一刻も早く、オリンピック・パラリンピックを中止することを強く求めます。

みなさん、政府のコロナ対応は迷走を続けています。ワクチン確保の遅れ。さらには、お酒の提供をやめない飲食店に、銀行などを通じて圧力をかけようとするなど、とんでもないことです。

 日本共産党は、コロナ感染症を押さえ込むために、ワクチン接種を進め、ＰＣＲ大規模検査で感染者を早期発見し隔離と治療をすすめます。同時に、「高齢者の医療費２倍化」「病床削減」をやめさせ医療・保健体制を抜本的に強化し、暮らしと営業への十分な保証と支援を行うため引き続き全力でとりくみます。

政府のコロナ対応を「評価しない」人が６５％にもなりました。内閣支持率も過去最低となりました。「こんな政権に、この国をまかせていいのか」という皆さんの声がひろがっています。

 秋に行われる総選挙で、東京都議選に続いて日本共産党を伸ばしていただき、野党の勝利で、菅政権を終わらせ野党連合政権で希望ある新しい政治をきりひらきましょう。

　日本共産党は、皆さんとご一緒に希望ある新しい日本をつくるために、５つの提案をおこなっています。日本共産党のホームページやしんぶん赤旗でぜひご覧ください。

　第一に、格差をただし、くらし・家計応援第一の政治をめざします。

　第二に、安倍・菅政権によって破壊された立憲主義を再建し、負の遺産を一掃し、憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復します。

　第三に、自主・自立の平和外交に転換します。

　第四に、地球的規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をめざします。

　第五に、ジェンダー平等社会を実現し、多様性と個人の尊厳を大切にする社会をめざします。

みなさん、この８月、ヒロシマ、ナガサキの原爆投下から７６年目の夏を迎えます。

核兵器禁止条約が発効して、世界は核兵器廃絶に大きな一歩を踏み出しました。しかし唯一の被爆国である日本の菅政権は核兵器禁止条約に参加していません。日本共産党は、日本政府に核兵器の開発、保有、使用を全面禁止する核兵器禁止条約の批准を求めます。

日本共産党は７月に創立９９周年を迎えました。どんな困難な時代にも反戦平和、民主主義のためにたたかってきました。今年の秋に行われる総選挙で、菅自公政権に変わる新しい政治を切り開くため、日本共産党を大きくしてください。心からお願いします。（１５００字）

＊しんぶん赤旗購読のお願いを（最後のお礼――ご協力ありがとうございました）